

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

例会場 名古屋クレストンホテル TEL 052-264-8000
 例会日時 木曜日 12:30
 クラブ会報広報委員長 立石ゆかり
 HP <http://rc.nagoya-seinan.org/>

20221-22年度RLテーマ
会長 シェカール・メータ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするため

承認 1995.3.28
 会長 亀井 克典
 幹事 松尾雄二郎
 事務局 名古屋市中区栄 3-29-1
 名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324
 FAX 052-263-0730
 Email seinan1@fancy.ocn.ne.jp


亀井克典会長 年度目標 : ポストコロナの時代に向けて、新たな親睦、交流、奉仕の活動をはじめよう

第 1166 回 例会 No. 3 令和3年8月5日 (木)	
■ロータリーソング	「君が代」「奉仕の理想」
■出席報告	会員42名中22名出席
■出席率	56.41% 出席計算人数39名
■ゲスト	Make a Wish 原 順子 様 名古屋中央 RAC 会長 都築瑠衣さん 米山奨学生 リアンチャローンズック ウィーリンさん

会長挨拶 亀井克典

今日も大変猛暑ですが、異常気象が大変問題になっています。熱海での土石流もありましたが、世界的にもドイツやベルギーで7月の半ばに例のない豪雨と洪水が起こり、数百人規模の犠牲者が出ています。中国の河南省というところでは、7月19日に1000年に一度と言われている大洪水で、走行中の地下鉄が水没してしまって乗客が息ができなくなるというような状況まで起こしています。こういうのを見てみると、明らかに地球環境が壊れ始めていると思います。原因がCo2の排出量が非常に増えているということですが、2760地区の脊名ガバナーが「チェンジロータリー」という地区方針の中で「コロナ0カーボン0を目指す」ということをおっしゃっています。人類の危機を救うロータリーになろうということで、非常にタイムリーな方針を掲げられたと思っています。一方で、このような洪水のニュースの後に7月20日に次のようなニュースがありました。これはamazonの創業者でジョブ ベソスさんという方が、自ら設立した宇宙開発企業 ブルーオリジンの宇宙船に乗って、宇宙飛行に成功したということです。億万長者なので、巨額な費用を自分で使って宇宙飛行をしたということなんですが、同乗者はほかに3人いたということで、アメリカのテキサスから打ち上げられたそうです。どんな宇宙飛行なのかなと思ったらすね、2分半で高度100km以上の宇宙空間に到達して、3分間だけ無重力を体験して、それで戻ってきたということなんです。ま、それだけのために大変なエネルギーとお金とCO2を大量に出しているようなことが、異常気象のニュースの後に無批判に報じられて、大変違和感を感じました。この前例会のときにCO2の排出量について世界の富裕層10%が50%のCO2を出しているというグラフをお見せしましたが、こういうことを真剣に考えて行か

ないと、我々の世代は何とか生き残るとしても、20代30代以下の方々がつけを払っていくということになるので、SDGsということもありますけれど我々も心して環境問題に取り組まなければいけないのではないかなと感じさせられました。みなさんはどのようにお感じになりましたでしょうか。今日のおはなしは以上です。ありがとうございました。

8月の祝福		
誕生日	結婚記念日	
5日	武山さんご夫人	なし 
13日	小原さん	
15日	磯部さん	
19日	後藤さん 藤田さんご夫人	
22日	今村さんご夫人	

二コBOX
<p>●大変暑い日が続きます。皆さん、お体に気を付けてお過ごしください。</p> <p>亀井会長、松尾幹事、佐久間、磯部、岩田、河原、加藤、水野、堀江亮介、森田、成田、高橋、田島、川原、立石、今村、石井、山崎(敬称略)</p> <p>安江さん 先月は慰労会に多数ご参加いただきありがとうございました。</p> <p>理事就任祝い 堀江亮介さん 委員長就任祝い 山崎さん</p> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">本日合計 49,000円</p>

米山奨学金贈呈



リアンチャローンズック ウィーリンさんに米山奨学金8月分をお渡ししました。

支援金贈呈

「名古屋中央ローターアクトクラブ」

青少年奉仕委員長 堀江亮介

去年に引き続き青少年奉仕委員長をやらせていただいています堀江です。

去年がコロナで始まって「謎の病気」という感じで、ずっと猛威を振るっておりまして、ローターアクトの方との交流がほとんどできず、非常に不本意な一年で終わりました。今年度はぜひ積極的に参加させていただいて、いろんな形で交流を深めていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

名古屋中央 RAC の活動支援金として青少年奉仕委員会より 30 万円をお渡ししました。



「名古屋中央ローターアクトクラブ活動方針」

名古屋中央 RAC 会長 都築瑠衣

みなさんこんにちは。今期、名古屋中央ローターアクトクラブで会長を務めます、都築瑠衣と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今期の活動方針ということでお話しいたします。

簡単に自己紹介いたしますと、私は愛知県立千種高校のインターアクトクラブに所属しておりました。インターアクトクラブというのは、高校生が部活動としてロータークラブの御支援の下、社会奉仕活動をするといった部活でした。愛知県立大学を卒業いたしまして、今は建築土木業界の関連会社に勤めております。ローターアクトクラブは 2018 年に入会いたしまして、今は 4 期目で会長を務めております。

今期の活動方針として「REVIEW」と決めました。

「REVIEW」というのは、「振り返って見る」とか「復習する」「再検討する」といった見直しという意味を持ちます。ローターアクトクラブというのは、ロータークラブの御支援の下、社会奉仕活動を行っている団体ですが、私たちは今まで、献血の街頭呼びかけの活動ですとか、児童養護施設のお祭りのボランティアですとかに行ってきておりまして、ただ去年は、コロナ禍の影響もあって今までの活動が重い通りにできないといった一年でもありました。

当クラブは、入会してから 5 年以上の経歴を持つ会員が多いクラブでして、新人が多いクラブにあるようなどんどん前に進んでいく、新しいことをやっていくという勢いはそんなにないのですが、5 年以上も実績がある実力のある会員が多いので、それぞれがアクトの中で培って

きた経験があります。その経験を見直す、REVIEW することで今ある力を強めたいということもあってテーマを「REVIEW」と決めました。

今までに活動を振り返っていくことで、「発見」「問題提起」「実験」「パワーアップ」し、今までよかったことをアップデートしてやっていこうとか、今までやってきたことでちょっと反省点があることは見直すという一年にしたいと思っております。

新しい試みもどんどんしたいと思っております、10 月 17 日に「地域防災ウォーキング」というのを今企画しております。日程とタイトルは仮の段階ですが、これは私の母校でもある千種高校のインターアクトクラブの生徒と協力して、学校周辺を回ってどこに災害の危険が潜んでいるか、ハザードマップと一緒に作成してそれを学校に掲示したり、SNS で発信したりという新しい企画を考えております。

去年はコロナ禍の影響で、対面でのコミュニケーションがとても取りづら一年でした。リモートでもコミュニケーションはとれますが、行事や企画を進める際にはやっぱり対面でコミュニケーションが取れた方がスムーズにいくと感じた一年でした。

なので今年ではできるだけ対面で交流と親睦を図っていきけるように、そして楽しく社会奉仕活動ができるように頑張っていきたいと考えております。

最後に、もし丸の内ロータリーのみなさまの会社の社員の方ですとか、ご子息ご息女の方で、ローターアクトに興味のある方がいらっしゃれば、ぜひご紹介いただければ幸いです。ローターアクトって何しているの？という疑問があまりでしょうが、社会奉仕活動ができるだけではなくて、自分が仕事や生活しているだけでは会えないような人と巡り合っ、自分の知らない世界を知ることができたり、自分たちでいろんなことを企画してそれを実行していくので、その中でついてくるスキルもたくさんあります。入ってみて損はない組織だと思っておりますので、もしご紹介いただけるのならうれしいです。今期一年、いろいろご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞ温かい目でご指導ご鞭撻をいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「メイクアウィッシュオブジャパン」

社会奉仕委員長 今村昌根

メイクアウィッシュオブジャパンの活動に協賛し支援金として社会奉仕委員会より 10 万円をお渡ししました。

【原 順子さんご紹介 松尾雄二郎】

make a wish の原さんをご存知の方も多と思います。今回久しぶりに例会に及びることができました。Wish チャイルドが一番弱い立場なので、感染予防など大変だと思いますけれどもみなさんの温かいお志を楽しみにしていますので、最近のご苦勞な話を披露していただいて、来年以降もお手伝いできることはしていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



「メイクアウィッシュ活動紹介」

原 順子

いつも温かいお気持ちで多大なご支援をくださいます。ありがとうございます。

今日も貴重な時間をありがとうございます。

make a wish は、難病と闘う子どもたち3歳から18歳未満の子どもたちの一人ひとりの夢を叶えるお手伝いをしています。

私たちは子どもたちのことをWish チャイルドと呼んでいます。Wish チャイルド一人ひとりの夢ということで、行きたい なりたい したい 欲しい どこどこへ行きたい、だれだれに会いたい 何々になりたい 何々がしたい 何々が欲しい その一人ひとりの夢を叶えるお手伝いをずっと続けてきて、今年日本では29年目で、昨年1月にこちらへ伺った時に、2019年は全国で226名で、その内名古屋では36名。東京本部が一番多いんですが、全国で2番目にWish チャイルドの夢の実現のお手伝いをさせていただいていますということ、お話しさせていただきました。でもみなさんご存知の通り、2020年はコロナ禍ということもありまして114名と半分減ってしまいました。名古屋は24名ということでちょうど3分の2になってしまったんですね。

Wish チャイルドは白血病や脳腫瘍、進行性の御病気だったり闘っているお子さんたちですが、決して病気のお子さんたちの数が減っているわけではないんですね。お申し込みが減っているわけではないので、なかなか夢のお手伝いができなくて、かえって体調が安定しているお子さんには待っていただいているという現状でもあります。

どこどこに行きたいという旅行Wishが毎年多いんですけども、この場でみなさんに何度もお話しした通り、東京ディズニーリゾートに行きたいというお子さんが毎年多いです。

今も体調のいいお子さんは待っていただいているんですけど、急いで夢を叶えましょうというお子さんは、近くのホテルなんか泊まらせていただいて、そのホテルをディズニーの世界にしたり、外には出られないというお子さんは病室をディズニーの世界にしたり、形を変えてお手伝いをさせていただいています。

プレゼントWishも多くてプレゼントに変えていただいているんですけど、旅行Wishも、make a wishはアメリカが本部なのですが、アメリカの本部からもいろいろと通達があるし、make a wish Japanのポリシーとして

もどうやって行こうかということで、今現在はお出かけは推奨しないけれど、緊急事態宣言が出ていないときは、病院から一時間くらいで行ける範囲の旅館ですとかホテルとかキャンプ場の施設に泊まらせていただき、その代わり近くへのお出かけは禁止ということで、お手伝いをさせていただいています。

なので1泊2日でディズニーの世界を楽しんでいただいたり、長く入院しているお子さんたちなので、特にコロナ禍になってからはお父さん、兄弟姉妹に合っていないお子さんがほとんどなんです、make a wishの夢の実現のときには家族で過ごせる、そういう時間をプレゼントしています。

公共交通機関に乗るということは禁止をしているのですが、1時間以内で病院に帰れるということがすごく大切で、コロナ禍でどの病院も余裕がありません。コロナの前でしたら、ディズニーランドに行きたいお子さんが少々体調が悪いなど、もしも何かあったときは大きな病院で治療を受けなければならない。東京ディズニーランドに行くんだったら近くの大学病院とかに主治医がそちらの大学病院の先生に、「こういうお子さんが行きます。こういう病状なので、もし何かあったらこういう治療をしてください」という連携をとって、それでディズニーランドに行っていたりしていました。でも今はどこの病院も余裕がなくて、ほかの患者様を受け入れるという体制ができていないんです。もしwishチャイルドに何かあったときのために、車で病院に一時間以内で帰れる距離でという制約の中で、お手伝いさせていただいています。コロナ禍になってから、こうしようああいう風にしようといういろいろ考えるのですけれど、かなり制約が強くて、壁にぶつかってばかりなんです。私もコロナ禍になってから、こんなに大変でこれしかお手伝いできない、申し訳ないなあ。でも私がしっかりしなくちゃと自分に言い聞かせて頑張ってきました。でもフツと気が付くと、それこそが思い上がりでして、

夢が叶った子どもたち、2泊3日で東京ディズニーランドに行けなくても、1泊2日で近くのホテルに泊まっても、夢が叶った時すべてのお子さんが満面の笑顔を見せてくれます。気が付いたら、私が頑張って夢を叶えるお手伝いをしているのではなくて、wishチャイルドの笑顔に喜びをいただいて、私の方が支えられているんだなと感じております。ご家族も夢が叶う前は「コロナ禍だからそれしかしてもらえませぬよね」とおっしゃるんですけども、夢が叶った後、お子さんの笑顔を見て、「やっぱりmake a wishに申し込んでよかったです」と言っていたら、とてもありがたくてほっとします。なので、こちらの方がたくさん喜びをいただいているなと思います。wishチャイルド体は弱いけれど、心は強いんだなということも改めて感じています。それから夢の応援団のみなさんの心の温かさも感じます。ホテルや旅館、今とても大変な状況ですが、wishチャイルドのために、全然お金にならない、何も自分たちに見返りが無いことに、一生懸命やったださる。どうしてこんなにやったださるんだろうって、そういう人の心の温かさを感じております。



もうひとつは、名古屋丸の内ロータリークラブの皆様のご支援です。コロナ禍になってから、特に支部は寄付金が減りました。いつも頂いているところから、やはり今はコロナ禍なのでということで、いただけなかったりとかお世話になったスポンサー様にも「この時期に会社をたたむことにしました」という声を聴いたりしていません。そんな中で、名古屋丸の内ロータリークラブの皆様は忘れずにいてくださってご支援をいただいています。そのことに心から感謝しておりますし、とても励まされております。wish チャイルドの顔が輝くにはやっぱり夢の応援団のみなさんの力が必要なんだという風に感じております。

最後はお願いで終わってしまうんですけど、くまちゃんを連れてきました。wishBEAR と言いまして make a wish のオリジナルグッズを作りました。

今、なかなか資金集めとか広報ができないということで、マグネットで手がくっついて「夢が叶いますように」とお祈りしているようなベアちゃんなんですけれど、このベアちゃんを 1500 円で買っていただいて、インスタグラムも始めましたので、いろんなところでベアちゃんと一緒に撮ったり、お洋服を作ったり、私はピンクのリボンでおしゃれしたんですけど、こういう風にいろんなベアちゃんの写真を投稿していただいてアップさせていただきます。Wish チャイルドの夢が叶うごとに何人目のお子さんの夢が叶いましたということも、アップさせていただきます。そうすることで、みなさんに make a wish という活動があるんだなということを知っていただきたいと思い、広報と資金集めということで活動を始めました。今日も 10 匹ほど連れてきました。もしもお求めいただければありがたいですし、お求め頂かなくても、インスタグラムで見ただけでハートマークをつけて頂いたら、それもありがたいです。最後はお願いで終わってしまったんですが何がみなさんにお返しができるかという、このニュースフラッシュです。今日のニュースフラッシュに wish チャイルドの笑顔があります。wish チャイルドの笑顔が一人ひとりにドラマがあります。みなさん心が弱くなったときに wish チャイルドの笑顔を見て、エネルギーをいただいたといううれしい声も聞いております。痩せていたり顔がむくんでいたり黄色くなっていたり、黒くなっているお子さんもいます。でもつらい中でも精いっぱい笑顔でこの wish チャイルドの笑顔のパワーを感じていただけたらと思います。

今日も本当にありがとうございます。そして感謝の気持ちとして、この感謝状を贈りたいと思います。wish チャイルドの絵が描かれていますので、この感謝の気持ちとして感謝状をお渡ししたいと思います。本当にいつもありがとうございます。

委員会報告

「カンボジア事業資金について」

国際奉仕委員長 高橋伸人

みなさんこんにちは。

国際奉仕のカンボジア事業ですが、今期につきましては地区補助金を申請しておりません。今回は同等の金額の寄付を募るということで計画を立てております。ニコボックスのわきに毎回寄付を募っていきたくと思います。同等のということで、いろいろな形で考えておりますが、本来であれば毎年年末頃にカンボジアに訪問していましたが、コロナ禍の中、私も毎月行っていたベトナムも海外出張できずに、もちろんカンボジアも今は東南アジアでコロナが増えてきておりますので、コロナの状況によってはコロナ対応の支援も含めて、また皆さんに意見を募りながら国際奉仕の活動をしていきたいと思っております。まずは皆様に寄付を募りたいと思っておりますのでひとつよろしく願いいたします。

あと、話は変わりまして私はゴルフ同好会の幹事もやっております。昨年度につきましては雪で中止、ゴルフ場スタッフがコロナ感染で中止など、ゴルフコンペの方も行っていません。総会も行っておりませんが、今年度もまたコロナ蔓延防止が出そうなので、これが落ち着いてから、例会後の夜など、親睦活動もできるようになれば総会なども開いていきたいと思っております。ゴルフコンペにつきましては、また会長と相談したうえで日程を決めさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

第2回 理事会議事録

令和3年8月5日(木) 12:00~

名鉄グランドホテル11階 桐の間

出席者 亀井、岩田、武山、成田、今村、高橋

堀江亮介、森田、田島、磯部、松尾、加藤

議題

1. 青少年交換プログラム志願者受け入れの件
(7/31 遡り承認) 承認
 1. 地区補助金事業 日程変更の件 承認
 1. ガバナー公式訪問、補佐訪問最終概要 承認
 1. その他
 - RI 関係・地区関係 分担金納入
 - 地区大会案内配布 (PR 訪問 8/19)
 - 10月「秋の家族会」御園座 10/21 14時~
- ※議題に関係ない参考資料配布
誕生祝品画像資料
ガバナーノミニ一推薦書
会員参加各種表彰の応募概要

今後の例会予定

8月12日(木) 休会(定款第8条第1節-c)

8月19日(木) 会員卓話

8月26日(木) ガバナー補佐訪問